平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：産業人材育成課
担当名：総務・職業訓練推進担当
内線：4593

（単位：千円）

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B67	埼玉版地域創生人材育成事業費	一般会計	労働費	職業訓練費	職業訓練総務費	埼玉版地域創生人材育成事業費

事業期間	平成28年度～平成30年度	根拠法令		宣言項目	08　稼ぐ力の向上
				分野施策	040834　産業人材の確保・育成

1　事業の概要

人手不足分野の人材を確保・育成するため、業界団体等と連携し、新たな訓練手法を活用した人材育成の取組を実施する

（1）新たな手法による人手不足分野の人材育成　△4,126千円

2　事業主体及び負担区分

(国10/10・県0)

3　地方財政措置の状況

なし

4　事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

9,500千円×2人＝19,000千円

5　事業説明

（1）事業内容

ア　新たな手法による人手不足分野等の人材育成　149,341千円

人手不足が深刻な介護、物流、住宅リフォーム分野、県内企業の生産性を高めるＩＴ分野において、新たな手法により人材育成・確保の取組を強化する。

イ　埼玉県地域創生人材育成協議会の運営　471千円

県、労働局、ポリテクセンター、労使団体、民間教育訓練機関等で構成する『埼玉県地域人材育成協議会』を設置し、事業に関する企画、進捗管理、評価等を実施する。

（※国庫委託事業の実施に当たり協議会の設置は必須）

（2）事業計画

ア　新たな手法による人手不足分野等の人材育成数

・女性のｽｷﾙｱｯﾌﾟ体験講座	(H28) 280人、	(H29) 280人、	(H30) 280人、	計　840人
・ｼﾆｱのｾｶﾝﾄﾞｷｬﾘｱ形成支援	(H28) 30人、	(H29) 30人、	(H30) 30人、	計　90人
・介護分野	(H28) 40人、	(H29) 40人、	(H30) 40人、	計　120人
・物流分野	(H28) 15人、	(H29) 15人、	(H30) 15人、	計　45人
・住宅ﾘﾌｫｰﾑ分野	(H28) －人、	(H29) 15人、	(H30) 15人、	計　30人
・ＩＴ分野	(H28) 50人、	(H29) 50人、	(H30) 50人、	計　150人
合　計	(H28) 415人、	(H29) 430人、	(H30) 430人、	計1,275人

イ　埼玉県地域創生人材育成協議会の運営等　年3回開催

（3）事業効果

業界団体等と連携し、人手不足分野の人材の確保・育成を一貫して実施することで、着実な就労に結びつけることができる。

（4）県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況

・　関係機関・団体等で構成する協議会により、事業の企画・実施・評価・見直しを行いながら効果的な事業の実施を目指す。

・　事業の実施にあたっては、民間人材ビジネス企業のノウハウを活かした効率的な実施を図る。

（5）補正予算の概要

一部事業中止に伴う執行残の減額

予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
		国庫支出金							
決定額	△4,126	△4,126						0	145,686
現計額	149,812	149,812						0	